

ドローンの利活用推進に向けた 「自治体課題のオンラインプレゼン大会」を開催します

災害時や平時におけるドローンの利活用を推進するため、県内自治体が抱える課題やニーズを発表し、解決策や技術（シーズ）を持つドローン関連事業者とつながる機会として、オンラインプレゼンテーション大会を開催します。

概要

- 能登半島地震など、昨今の災害・事故等ではドローンの活用が広がりつつあります。また、一部の地域では、平時からドローンによる物資輸送の取組も始まっています。こうした取組を進めるには、自治体とドローン関連事業者との連携が不可欠です。
- しかし、自治体に課題やニーズがあっても、近隣に担い手となる事業者がない、わからないなど、解決策やシーズを持つ事業者とのつながりを持っていないという課題があります。
- まずは、自治体から事業者に向けて課題やニーズを発信し、提案・議論のきっかけをつくることで、課題解決に向けたドローンの利活用を促進します。

日時

令和7年**12月10日（水）10:00-11:30**

場所

オンライン開催（Teamsにて配信）
※参加ご希望の方には、参加申込後に配信URLをメールにてご案内します。



主な対象者

ドローン関連事業者（物流・農林業・空撮・測量・スクール等）
長野県内外の自治体職員、行政関係者

参加申込

事前申込制（以下URL又は二次元コードからお申込みください。）
<https://forms.office.com/e/765Mec54tq>
※【申込期限】：12月3日（水）



内容 (予定)

当日は、昨今のドローン利活用の概要をご紹介した後、各自治体から事業者に向けて、課題やニーズをプレゼンテーションします。

- ドローン利活用の概要：デロイト トーマツ コンサルティング合同会社
- 自治体からのプレゼンテーション

	登壇者	内 容
1	飯田市	事業者との連携事例の紹介、今後の取組
2	軽井沢町	災害時の物資輸送等での活用・人材育成
3	天龍村	平時/有事両面で活用できる環境づくり（薬品輸送、買い物支援等）
4	中川村	安心安全なむらづくりに向けた利活用シーンの研究・課題の掘り起こし

